



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてアザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

湧別町農業協同組合第16回通常総会



新役員体制が確立
湧別町農業協同組合第16回通常総会

湧別町農業協同組合 第16回通常総会を開催



—新役員体制が確立。新たなスタートへ—

4月13日、湧別町文化センターさざ波において、湧別町農協第16回通常総会が開催されました。開会に先立ち、職員勤続表彰式が行われ、勤続30年として大隅裕司農畜産販売課長、勤続20年として山口秀数営農相談係長、平田弥宮農相談係長、平田みどり管理係長が表彰されました。

友澤勇司代表理事組合長の挨拶において「今年度は中期経営計画及び農業振興計画を本総会で提案させていただく中で、子会社であるデリーフファーストゆうべつにおける育成センター事業は、公社営事業において計画を練り直すという事になり、当初の完成予定が遅れる事となりました。また、糞尿処理対策としてのバイオガス発電において、今年度組合員の皆様の需要調査を行いますので、調査にご協力願います。実習生施設の『みるくる』も完成しましたので、積極的に実習生受入に力を入れて参ります。また、組織の合理化も視野に入れており、具体的には資材店舗の統合、営農サポートセンターの設立による充実したコントラクター事業の展開にも着手して参ります。どれも職員の配置の事や機構の再編もある事から、明日から直ぐに取り組むと言いつ訳には参りませんが、出来るだけ早い実現に向けて進めて参ります。今後とも、皆様の御理解と御協力をお願い致します。」と、述べました。



▲勤続表彰を受ける農協職員

昨年の春先は天候に恵まれ作業は順調に進みましたが、6月に入り低温が続き、7月には高温、8月には曇天が続く気象。気温の変化の激しい気候となり、農産物については計画には達しなかつたものの、畜産物は、個体価格の高値が続き、生乳生産量及び取扱金額が計画比101.4%と伸び、個体販売と合わせると、計画比六億七百万増と大幅な伸びで終えることとなりました。販売だけではなく、購買事業などその他の事業においても当初計画を大きく上回り、当期剰余金は九千六百三十万円となり、昨年の繰越剰余金と合わせ、一億六千八十万円の未処分剰余金となりました。平成30年度計画では、組合員の増産意欲に結び着く様な、対策を営農指導費にも盛り込み、甜菜、小麦及び生乳の増産に対し奨励金を出す計画や地力対策の堆肥運搬助成或いは湧水事業に対する助成等、基本的な対策も計画しています。

議長には、湧別地区から山崎伸司さん、芭露地区から島田宗央さんが選出され、平成29年度の事業報告並びび平成30年度の事業計画等、議案第1号から議案第12号まで審議され、役員改選含む議案が全て原案通り可決されました。総会の最後には、上芭露の上田範幸理事よりJA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議を行い、総会は閉会しました。



代表理事組合長	友澤 勇司 (再)
副組合長	上田 範幸 (新)
理事	佐藤 茂 (再)
理事	柴田 勉 (再)
理事	多田 健一 (再)
理事	中原 修 (新)
理事	菊地 厚 (新)
理事	多田 智弘 (新)
学経理事	野田 直人 (再)
学経理事	小幡 敏 (再)
代表監事	加藤 誠一 (再)
監事	北谷 昭広 (新)
員外監事	関野 一良 (新)

役員就任挨拶



理事 菊地 厚
農協役員就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

厳しい農業情勢の中ではございますが、組合員あつての農協だという信念で任期を務めさせて頂く所存ですので、ご支援ご協力の際、宜しく願います。皆様のご健勝とご活躍、そして実りのある年でありますようご祈念申し上げます、ご挨拶と致します。



理事 多田 智弘
この度の役員改選に伴い、当農協の理事に選任されました。

農業の環境が一段と変化していく中で、JAゆうべつ町の次世代に繋げられるような環境作り、浅学ながらも務めさせて頂くことになりましたので、組合員皆様のご支援、ご鞭撻をお願いしまして就任のご挨拶とさせていただきます。



監事 北谷 昭広
この度、役員改選にあたり第16回通常総会において

新任として先輩役員、組合員、職員の皆様に指導、協力を得ながら任期を務めさせて頂き、就任の挨拶とさせていただきます。



監事 (組合員外) 関野 一良
この度の役員改選にあたり、退任

されました高橋武氏の後任に、第16回通常総会において監事として選任されました。農業共済組合に40有余年勤務し、農業保険者側からの視点で地域農業の現状を肌で体感してきました。今後はこれまでの経験を、湧別町農業協同組合の役員としての自覚を持ち、与えられた職責を果たして行きたいと思っておりますので、組合員皆様の御指導を頂きます様お願いし、就任のご挨拶と致します。

退任役員



監事 高橋 武
平成21年4月より
非常勤員外監事



理事 中塚 和彦
平成24年4月より
非常勤理事



理事 松下 真二
平成24年4月より
非常勤理事



理事 坂東 守
平成18年4月より
非常勤理事

第16回湧別町農協酪農生産部会通常総会を開催

湧別町農協酪農生産部会は、4月11日に湧別町農協大会議室にて酪農生産部会通常総会を開催致しました。

総会では多田智弘さんの議長による進行のもと、平成29年度事業報告並びに収支決算報告、平成30年度事業計画・収支予算及び役員改選について原案通り承認されることとなりました。

平成30年度の事業計画につきましても、営農経済専門委員会との意見交換会の開催や各関係機関講師による酪農講習会の開催、役員研修を計画しております。



総会終了後、㈱ファームノートの中正彦氏を招き、乳牛の繁殖状況、乳検、乳房炎、情報の共有をスマートフォンで簡単に確認することができるシステムについて説明会を開催しました。

なお、新役員体制については以下の通りです。

部会長 植田 光
 副部会長 三澤 実・山田和弘
 理事 久保拓也・小野 悟
 加藤吉一・長岡清方
 監事 佐々木英和
 菅井慎也

湧別町畑作生産部会 第13回定期総会を開催

湧別町畑作生産部会は、3月30日に湧別町農協大会議室にて畑作生産部会定期総会を開催致しました。昨年の春先は天候に恵まれ、作業は順調に進みましたが、6月の低温、7月の高温更に8月には曇天が続き非常に天候が目まぐるしく変わり作物の生育や出荷などが、昨年で得た教訓を基に今年度の農作業を円滑に進めていきたいと意気込むところです。

提出された平成29年度事業報告並びに収支決算報告が承認、平成30年度事業計画・収支予算についても原案通り承認され、役員改選含む全ての議案の可決を得る事ができました。

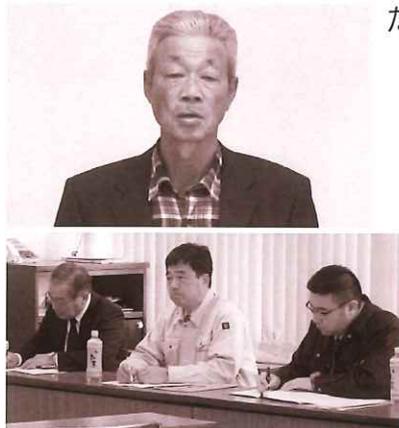
なお、新役員については以下の通りです。

部会長 井上 豊
 副部会長 北谷昭一・佐藤輝美
 理事 遠藤義美・渡辺 豊
 国枝善宏・伊藤久志
 吉田 誠
 監事 押野淳一・佐藤 浩

湧別町麦生産部会 第30回定期総会を開催

湧別町麦生産組合は、4月9日に芭露支所の大会議室にて定期総会を開催致しました。

冒頭に遠藤義美組合長より「雪解けが進行し、草丈が例年よりやや短いように感じますが、現時点では冬枯れが少ない状況ですので、今後も肥培管理を徹底し、生産者の皆様には美りのある年となるように努力して頂きます様、よろしくお願い致します」と挨拶を頂いた後、議長の井上豊さんの進行により、提出された平成29年度事業報告並びに収支決算報告が承認、平成30年度事業計画・収支予算についても原案通り承認され、全ての議案の可決を得る事ができました。



第29回湧別町農協青色申告会 通常総会が開催

湧別町農協青色申告会は4月16日に湧別町農協本所大会議室にて第29回青色申告会通常総会を開催しました。

総会では平成29年度の事業報告・収支決算、平成30年度事業計画・収支予算及び役員改選含むすべての議案が原案通り可決されました。

平成30年度も、申告会の開催や情報提供等を行い、会員の皆様のお役に立てるよう取り込んで参ります。

なお、新役員体制については以下の通りです。

会長	畑 亮一
副会長	羽田 孝弘
監事	白田 正治
監事	後藤 健太



▲畑 亮一会長の挨拶

おかあさんといっしょのライスバーガー作り

J A ゆうべつ町女性部は、3月26日に湧別町保健福祉センターで女性部員と部員の子供たちと一緒に「親子クッキング教室」を開催しました。今回子供たちが挑戦するのはパンズに白米を使用した「ライスバーガー」です。湧別町の指導の下、大人と子供たちにわかりやすく丁寧に説明をして頂きました。

最初に、ボウルにご飯を入れ塩と片栗粉を混ぜ合わせ、ラップを敷きふわっと丸めてパンズを作ります。子供たちにとっては目新しいことばかりで、みんなもくもくと作業を行います。その後はライスバーガーの具を作る作業となり、ジップロックにきのこを引き肉を入れてしっかりとこねます。

具が出来上がったら、円形に整えたご飯のパンズと一緒にフライパンで焼く作業です。ここからは小学生の子供たちが調理室に移動し、みんな協力して作ったご飯のパンズと具を丁寧に焼き上げます。女の子たちはお母さんに教えてもらいながら具をしっかりと焼き上げていきます。男の子たちも焦がさないようにフライ返しで手際よくご飯のパンズに焼き色を付けます。



焼き上がった後はいよいよ盛り付け作業です。あらかじめ用意しておいたレタスやゆで卵などの食材を使用し、自分の好きな具材を組み合わせた世界に一つだけの「ライスバーガー」が完成しました。ライスバーガーの他に「ミルクみかん寒天」を頂き、苦勞して一緒に作ったライスバーガーはあまりの美味しさに頬が崩れほっこり笑顔になり、子供たちに大好評でした。

今回の親子クッキング教室でお母さんと一緒に料理ができた子供たちにとっては、とても楽しい、新鮮なひと時を過ごせたみたいですね。



結・今こそJA!

第3回 しまかさず、 商人と競争しない

協同組合は儲けてはいけないのではないか?という声を聞くことがあります。旧農協法第8条にも「組合は、営利を目的としてその事業を行ってはならない」という条文がありました。ここで非営利の意味について考えてみましょう。株式会社の目的はその利益を株主に配当することが目的であり、この利益を「営利」と呼んでいます。一方、協同組合は組合員に対する最大奉仕が目的であり、配当を目的とした活動はしていません。これが協同組合が「非営利」といわれる所以です。

しかし、実際に協同組合が事業を進めるにあたっては利益が生まれ、赤字にならないよう安全を見越して手数料を若干高めに設定したり、肥料などの購買品を大量仕入れすることでコストを下げたり、販売物を有利に販売した場合等があるからです。

協同組合では、こうして結果的に出た利益を剰余金と呼んでおり、

これを組合員の利用高に応じて戻す形をとっています。ロッチデー原則の6番目にも「剰余は購買高に応じて組合員に分配する」という表現があります。こうした利益に対する考え方は協同組合がスタートした時点ですでに固まっていたと言っているでしょう。

平成28年4月に農協法が改正され、それまでの非営利から「組合は、農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」という表現に変わりました。協同組合が利益を出す＝儲けてはいけないという点ではありません。法律が変わっても組合員の利益に配慮することは協同組合の中に脈々と生き続けているのです。



▲ロッチデー記念館
(ロッチデー公正先駆者組合発足当時の
店舗倉庫を改装したもの)

第4回 JAの地域貢献①

JAは組合員だけでなく、地域で生活する多くの人達にとっても大きな役割を果たしています。

北海道には銀行やスーパーやガソリンスタンドなどでJAが運営する施設が少ない町村が数多く存在していますが、こうした地域の住民にとってJAは不可欠な存在であり、JAが地域に貢献している事例も数多くあります。

道北の中頓別町は人口約1,700名の小さな町であり、JA中頓別の正組合員戸数は42戸です。町内において生鮮食品や日配品を取り扱う店舗はAコープ中頓別店しかありません。そこで店長は組合員や消費者が満足してもらえるお店にするにはどうしたら良いかを考えました。

その結果、ロスを恐れず商品数をしっかり揃えることで魅力あるお店づくりを心掛け、商品を軽ワゴンに積み込んで組合員に直接販売するなど新たな取り組みを行い、さらに店長自ら催事スペースを製作

したり、店舗の入口にスロープを取り付けることで高齢者の安全にも配慮しました。

こうした組合員や消費者に喜ばれるお店づくりを通じて売上高や来客数を伸ばしています。

組合員や地域の人達の信頼を受けながら地域とともに生きる。これが真のJAのあり方ではないでしょうか。



▶Aコープ中頓別店の
手作りの催事コーナー

農協 お知らせ 版

平成30年度

第1回臨時理事会

3月14日開催

報告事項

- ① 酪畜対策課題検討委員会について
- ② 中央会総会について
- ③ 組合員の営農実績について
- ④ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑤ 平成29年度末 経営定期点検の結果について
- ⑥ 平成30年2月末生乳生産実績について

協議事項

- ① 組合員の異動について
- ② 余裕金の受入れ先の金融機関について

③ 貸付金利率の最高限度の決定について

④ 平成30年度の信用供与の限度額の設定について

⑤ 通常総会について

⑥ 地区別懇談会の開催について

⑦ 平成30年度経営定期点検実施計画について

⑧ 平成29年第4回内部審査の結果に対する回答について

⑨ 道常例検査指摘事項に対する回答について

⑩ 債務保証の解除について

⑪ 決算監事監査指摘事項に対する回答について



PAリミテッド



ボディカラー: 白, 黒, 赤, 青

PCリミテッド



ボディカラー: 白, 黒, 赤, 青

働く人を応援する

EVERY 特別パッケージ

特別主要装備

- 電子キーレスエントリー (ハイガードワンタッチバック付)
- スモークガラス (リアドア、クォーター、バックドア)

特別主要装備

- 電装系統式でコンパクト
- パワーウィンド
- ESP (電子制御ブレーキ)
- フロントスピーカー
- フラッシュレス点検
- スマートキーレスエントリー (ハイガードワンタッチバック付)
- スモークガラス (リアドア、クォーター、バックドア)

先進の安全技術装備搭載

- ブレーキアシスト
- 衝突被害軽減ブレーキ (レーダー・カメラ付)
- 誤発進抑制機能
- エマージェンシーストップシグナル (前方衝突回避アシスト) ESP (Electronic Stability Program)

コミコミ価格 お支払い総額

希望小売価格 (税込) EVAZL2 5AGS

120.8万円

コミコミ価格 お支払い総額

希望小売価格 (税込) EVBZL2 5AGS

129.8万円

さらに特別装備アクセサリ(8点)をセットでプレゼント!!

御問い合わせ / 湧別町農協整備工場 ☎(01586) 5-2219

新規採用

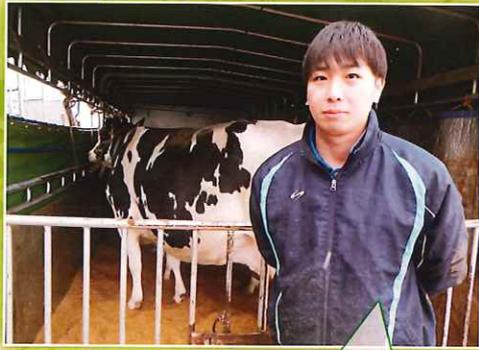
職員紹介



農畜産販売課 畜産係

本田 昇平 (22)

- 出身地 遠軽町白滝
- 最終学歴 白鷗大学
- 趣味 ゲーム
- 特技 スポーツ



畜産係としての仕事内容を先輩方からしっかりと学び、組合員の皆様に信頼いただける職員になれるよう努力します！

金融共済課 共済係

北谷 力也 (25)

- 出身地 湧別町東
- 最終学歴 札幌学院大学
- 趣味 弾き語り(ギター)
- 特技 アコースティック・エレキギター

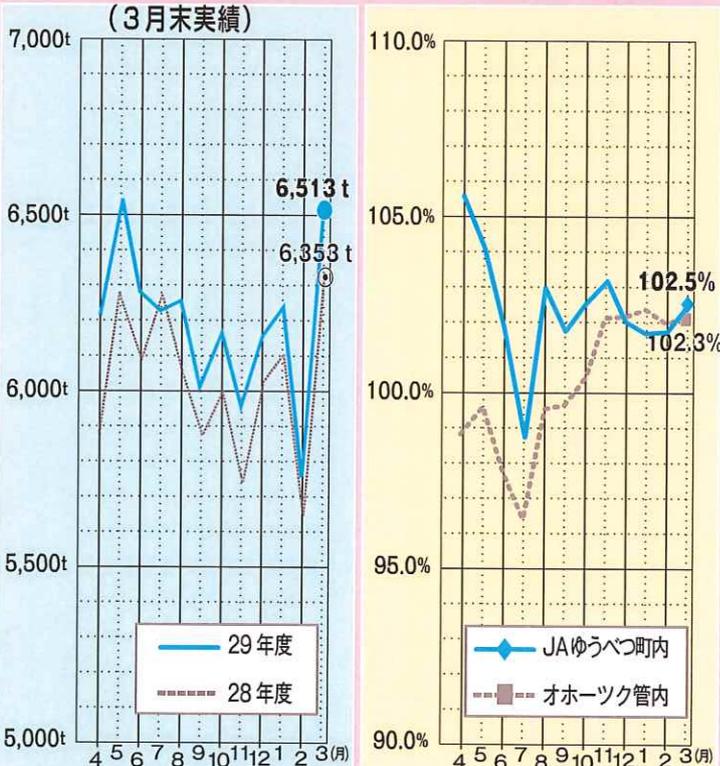
JA ゆうべつ町では、新人職員3名が各課に配属されました。まだ不慣れなため、組合員の皆様にはご迷惑をお掛けするかとは思いますが、一日も早く皆様のお役にたてるようご指導をよろしくお願ひ致します。



「100%の仕事に誇り、明るく元気な笑顔と電話対応が評判です。組合員・職員の皆様の声を聞き取りたい。」

平成29年度 生乳出荷状況について

JA ゆうべつ町生乳出荷乳量推移 生乳出荷乳量との前年比較



金融共済課 金融係

林 真子 (18)

- 出身地 湧別町上湧別
- 最終学歴 湧別高等学校
- 趣味 買い物
- 特技 周りの人よりも早く食べられること

「学生から社会人になったという自覚をしっかりと持ち、早くお仕事に慣れ皆様の役に立ちたいと努力しますので、宜しくお願い致します。」